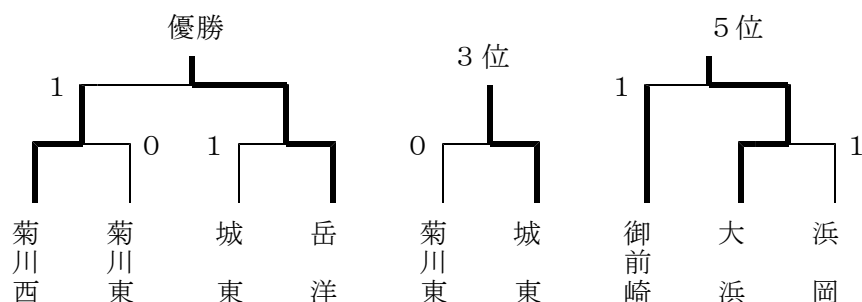


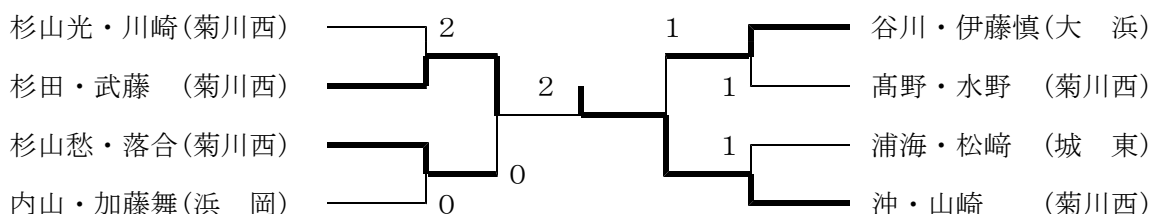
新人総合体育大会（南部男子）

（団体戦）



大会結果 優勝 岳洋 準優勝 菊川西 3位 城東

（個人戦）準々決勝以降（59ペア参加）



優勝 沖・山崎 (菊川西) 準優勝 杉田・武藤 (菊川西) 3位 杉山愁・落合 (菊川西)
4位 谷川・伊藤慎(大浜) 5位 杉山光・川崎(菊川西) 6位 高野・水野 (菊川西)
7位 浦海・松崎 (城東) 8位 内山・加藤舞(浜岡) 9位 宮城・松下 (岳洋)

大会寸評

御前崎市立浜岡中学校 萩田 慶彦

1日目の団体戦は雨天延期で翌週開催となったが、個人戦は予定通りに開催することができた。個人戦においては、菊川西が実力をつけたことを証明する結果となった。ベスト8に5ペアが残る快挙を成し遂げた。特に沖・山崎ペアは第2シードの実力を示し優勝を成し遂げた。強い気持ちで試合に臨んだことが優勝につながった。

団体戦では、個人戦で力が発揮しきれなかった岳洋がチーム力をみせて見事優勝した。個人戦で圧倒的な力をみせた菊川西は惜しくも決勝で敗れた。各チームの課題は、ここぞという場面で勝ちきれぬ選手がいないことである。つなげるボールを簡単にアウトしたり、サーブプレッシュでのミスが多かったりしたので各チームで練習を重ね、上位大会で結果を残すことを期待する。

今後は、それぞれのチームで核となる選手の育成が小笠全体レベルアップにつながると思った。各校顧問の先生方、会場準備をしてくれた城東中、本部補助の浜岡中の生徒、応援の保護者の皆様の協力でスムーズに運営できたことに心から感謝したい。

優勝作文

菊川市立岳洋中学校 磯部 慧

僕たちソフトテニス部は、新人戦の団体戦で優勝することができました。そして、僕たちは新人戦を通して努力をするということが大切であるということが学びました。

僕は努力することが苦手です。努力すると報われるとよく言われます。僕はあまり信じていませんでした。どうせ失敗するからと決めつけていたからです。でも、テニスの上手い人に上手くなる方法を聞いたら、努力をすること、つまり、努力を継続させることと言われました。半信半疑で始めは練習をしていましたが、今まで打てなかったボールも打ち返すことができました。この時、努力は報われるという言葉を実感しました。

その後、努力に努力を重ねて迎えた大会当日、今までがんばってきたことを素直にやればいと自分に言い聞かせて試合をしました。二戦目まではいつも通りやってきたことをやり、勝つことができました。しかし、三戦目は、いつもの通りのプレーができず、勝つことができませんでした。まだまだ、努力は足りないとわかりました。

仲間が勝ってくれたおかげで優勝することができましたが、次は自分がきちんと勝ち、勝利に貢献できるようになりたいと強く思いました。これからもこの大会で学んだことを生かし、もっと上へ、更なる高みを目指して、全力で努力をしていきたいです。